

健康な子ども  
まじめな子ども  
思いやりのある子ども

# 五小だより

第12号  
令和6年1月30日  
青梅市立第五小学校  
校長 刀禰 浩子

## そこに、思いやり

先月、大谷翔平選手からグローブが届きました。テレビのニュースなどで昨年のうちに届いた学校の様子が流れていましたから、待ちわびていた児童もいたかもしれません。届いた箱の中には、グローブが3つ入っていました。右利き用2つ、左効き用1つでした。



さすが、大谷選手です。3つのグローブの中に、左利きの児童も使えるように左効き用、そして、右利き用は、2種類のサイズが入っていました。まさに、「そこに、思いやり」を感じました。小さい子も大きい子も、右利きの子も左利きの子もたくさんの子供たちに野球に触れて欲しいという大谷選手の願いなのでしょう。児童には、全校朝会にて、「何かを行動する時、思いやりの気持ちをもって行動できるといいですね。そして、その思いやりに気付くことができることも大切ですね。」と、話しました。「寄贈されたグローブは、しばらくの間、職員室の前の廊下に置いてあります。自由に触ったり、タブレットで写真を撮ったりしていいので、そこに思いやりの心をもって、仲良く譲り合って使いましょうね。」と、続けました。子供たちは、休み時間に手を入れたりしていますが、喧嘩やトラブルは今のところありません。これから先は、体育委員会の児童に使い方を考えてもらい、使用できるようにしたいと思います。保護者の方々や地域の方々も、1月29日からスタートし2月9日までの「校内書写展」と「ふるさと歴史室公開」の間に学校の方へ足をお運びいただき、どうぞ手に取ってください。

今年は、2月17日(土)～3月20日(水)に地元吉野梅郷の「梅まつり」が開催されます。今年も5年生が関わらせていただき、副題設定は、中山虹恵さんの「梅と笑顔の花が咲く」が選ばれました。素敵な副題です。また、梅の公園には、2月2日に最後の150周年記念事業として、梅の植樹をさせていただきます。150周年記念樹と5年生の植えたプランターの花もぜひ御覧ください。

3学期も半ばに近づきました。卒業や進級に向けた取組も少しずつ進んでいます。今年も給食の時間の15分間を使って、6年生が4人ずつ校長室へ来て、「卒業前のお話タイム」を実施しています。6年生とのおしゃべりの中に卒業に向けた思いや中学生になる期待や不安を感じています。

暦の上では、大寒を経て、節分・立春へと向かいます。暖冬とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。今月もどうぞよろしくお願いたします。



体力向上！なわとび旬間、始まりました



6年生、TGG(東京グローバルゲート)へ行ってきました

